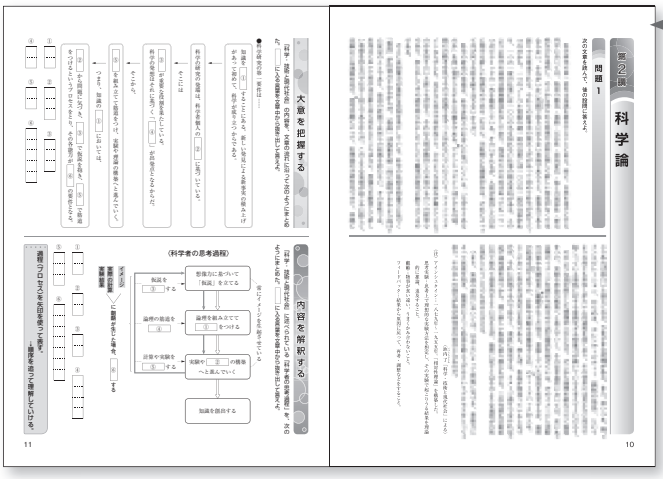
国語 JAPANESE

確認テスト付き

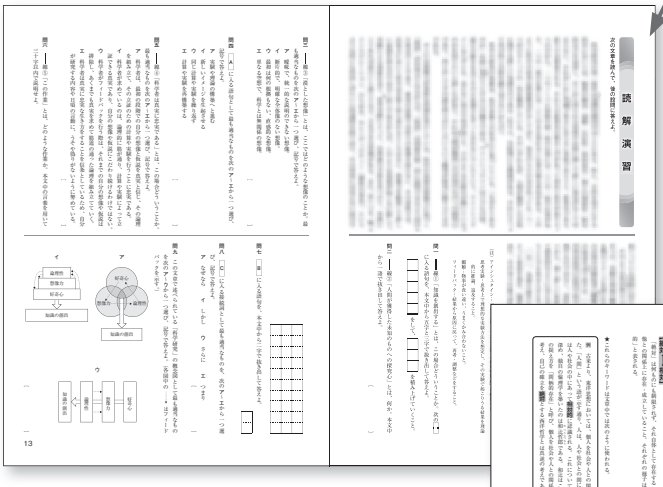
企画の概要 基礎・基本事項を習得することを重視したベーシックの国語。現代文では、文章の内容理解を徹底すべく、一つの文章を内容理解のために１回、問題を解くためにさらに１回扱うという、高校用国語教材としては非常にユニークな構成になっています。また、カリキュラムは大学入試を意識した文章分野別の構成で、高校教科書でよく目にする作家や、大学入試で頻出の作家の文章にじっくり取り組めます。高校の古典では中学までと比べて知識量や難易度が格段にアップするため、中学と高校の学習内容のギャップに戸惑って苦手意識を持つ生徒が少なくありません。これを踏まえてベーシックの古典では、一つの講の中でコーナー間の難易度差を抑え、少しずつステップアップできるように配慮。カリキュラム構成においては、適宜、復習講を設けることでスパイラル式に知識の学び直しができるようになっています。

ベーシック 現代文



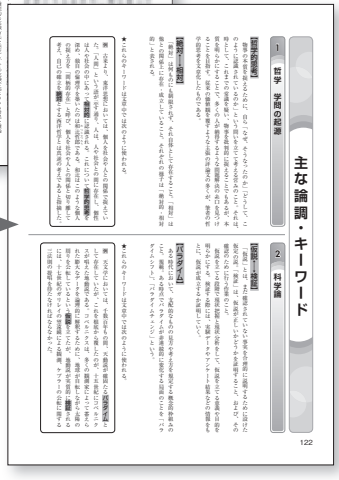
●大意を把握する・内容を解釈する

文章を読んだ後に、まず「大意を把握する」のコーナーで、結論に向かう文章全体の流れをつかみます。文章を大まかな枠組みでとらえ、あらすじを確認するのが狙いです。また、文章内容の理解を深めるために、「内容を解釈する」のコーナーで、内容をある一面から捉え直し、分解し並べ替えて図式化します。内容の「咀嚼」を行うことで、読解力・思考力を高めることが可能です。



●読解演習

最初の見開きと同じ文章・同じ引用箇所で、通常の読解演習を行います。「大意を把握する」と「内容を解釈する」で扱った内容をあえて出題。理解が深まっている分、解答しやすくなっています。読解問題はまず文章の内容理解から始まることを意識付け、「自分にもできた」という達成感を生徒に与えることで、次の学習につなげます。



●主な論調・キーワード

各分野の文章でよく出てくるキーワードを説明しつつ、その分野の主な論調、よく問われることを、巻末で紹介しています。文章の背景に関する知識があれば、理解もより深まり、最終的には得点力のアップにつながります。

個別指導の運用例（1コマ80分）

確認テスト(前回の復習)	15分
↓	
問題1	35分
↓	
問題2	15分
↓	
主な論調・キーワード	15分

※問題2の読解問題は宿題。
※その他の運用例
・確認テストは「前回の復習」としてではなく、当日の授業の最後に使用。
・「主な論調・キーワード」は、問題1・2に取り組む前に解説する。

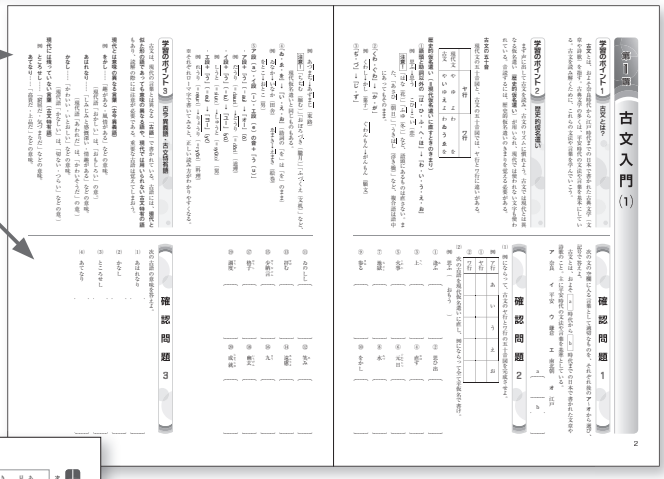
ベーシック 古典

●学習のポイント

図や表が数多く取り入れられているので、複雑な文法事項を一つひとつ整理して押さえることができます。

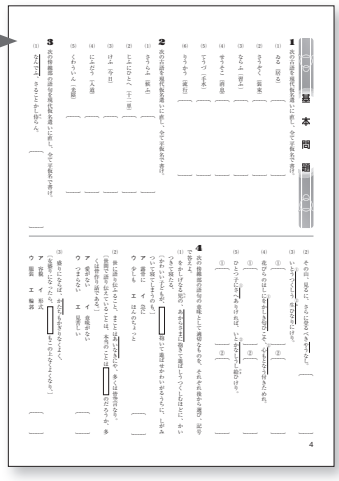
●確認問題

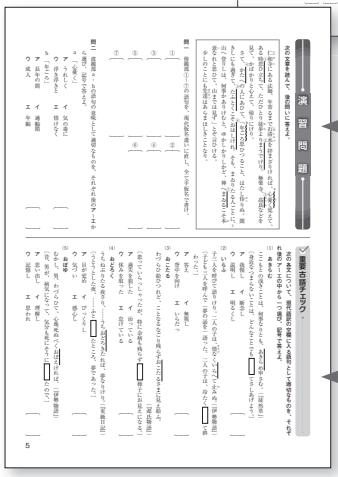
下段に掲載されている確認問題は、「学習のポイント」を見れば解けるレベルになっており、問題を解きながら基礎・基本事項を習得することができます。知識のインプットとアウトプットを効率よく進められるレイアウトです。



●基本問題

「学習のポイント」や「確認問題」で学んだ文法事項について、易しめの問題から標準的なレベルの問題までを解くコーナーです。「確認問題」との難易度差が広がり過ぎないように問題のレベルが調整されているので、無理なく知識の定着を図ることができます。





●演習問題

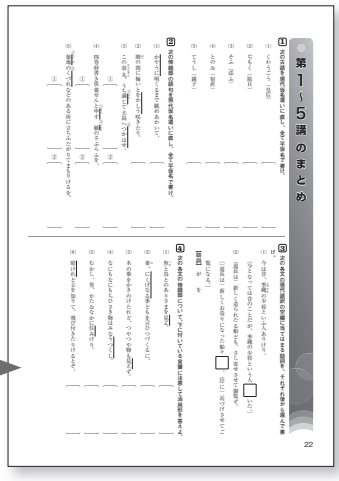
易しめの文章を通して「基本問題」レベルの問題を解くコーナーです。文法問題を中心としつつ、適宜、内容解釈に関する問題も扱われているので、文法の知識を読解に結びつける力を養うことができます。

●重要古語チェック

大学入試の古典を読みこなせるようになるには、文法力だけではなく語彙力、つまり古文単語に関する知識を積み重ねておく必要があります。これを踏まえ、各講に古文単語の意味を確認するコーナーを掲載。また、単なる暗記作業に陥らないように、例文と現代語訳を掲載し、古語の意味を文脈から類推して解くという設問形式になっています。漢文の講では、基本句形を扱っています。

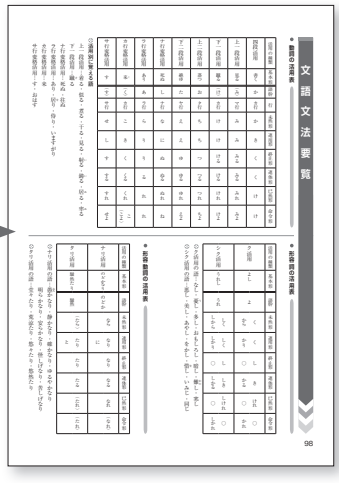
●復習問題

本教材には、数講に一度、それまでの内容を復習するページを設置。一度学んだ文法事項を重ね塗りのようにして復習することで、盤石の文法力を身に付けることができます。また、その講までの「重要古語チェック」で扱った古語の復習問題も掲載しました。



●文語文法要覧

「カ変の連体形は?」「この助動詞の接続、何だっけ?」……。そんなとき、文法事項を手早く確認できるよう「文語文法要覧」を巻末に掲載。主要項目（動詞・形容詞・形容動詞・助詞・助動詞・敬語）が網羅されています。



個別指導の運用例（1コマ80分）

確認テスト(前回の復習)	15分
↓	
学習のポイント・確認問題	25分
↓	
基本問題	15分
↓	
演習問題	15分
↓	
重要古語チェック	10分

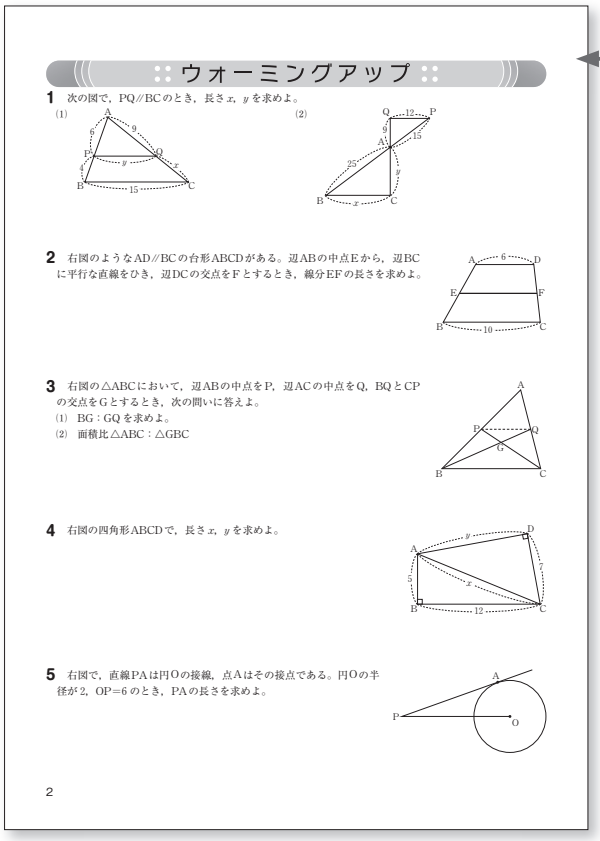
※その他の運用例
・確認テストは「前回の復習」としてではなく、当日の授業の最後に使用。

数学 MATHEMATICS

確認テスト付き　ポイントレッスンあり

企画の概要　ベーシック数学では、大学入試対策の基礎となる知識を例題・類題と多彩な演習問題で身に付けていきます。従来からの集団授業形式や個別指導形式だけでなく、リモート授業など、生徒自身が自力で学習を進めていく場面でも学習しやすいように、コーナーの構成や解答解説を工夫しました。特に解答解説は別解の掲載も充実し、途中式もなるべく省略せずに詳細に説明していますので、どこで間違えたのかを生徒自身の力で見つけることが可能です。

ベーシック　数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B


ウォーミングアップ

1　次の図で，PQ∥BCのとき，長さ x，y を求めよ。

(1)　(2)

2　右図のようなAD∥BCの台形ABCDがある。辺ABの中点Eから，辺BCに平行な直線をひき，辺DCの交点をFとするとき，線分EFの長さを求めよ。

3　右図の△ABCにおいて，辺ABの中点をP，辺ACの中点をQ，BQとCPの交点をGとするとき，次の問いに答えよ。
(1)　BG：GQを求めよ。
(2)　面積比△ABC：△GBC

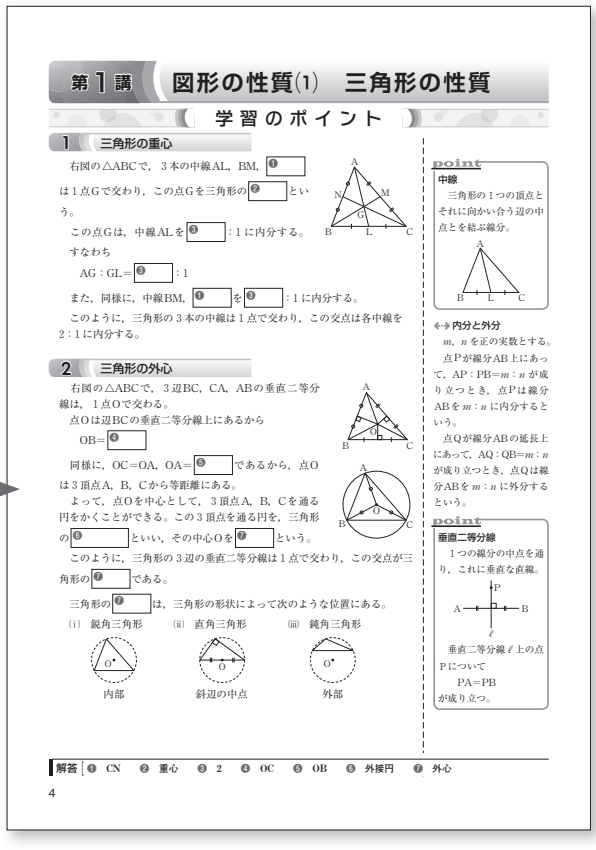
4　右図の四角形ABCDで，長さ x，y を求めよ。

5　右図で，直線PAは円Oの接線，点Aはその接点である。円Oの半径が2，OP=6のとき，PAの長さを求めよ。

2

●ウォーミングアップ（数講ごとに2p）

ベーシック数学では、新しい分野（教科書の章に相当）に取り組む直前に「ウォーミングアップ」のコーナーを設け、過去の学習内容のうちこれから学習する上で確認しておきたい内容を演習形式で取り上げています。中学や前学年の既習内容に不安がある生徒でも、ここで前提知識を確認することで、安心して新出事項の学習に取り組むことができます。難問は扱っておらず、解答解説冊子でも詳細に説明しているので、生徒自身が予習として進めることができます。


第1講　図形の性質(1)　三角形の性質

学習のポイント

1　三角形の重心

右図の△ABCで，3本の中線AL，BM，❶ は1点Gで交わり，この点Gを三角形の❷ という。

この点Gは，中線ALを❸ ：1に内分する。すなわち

AG：GL=❹ ：1

また，同様に，中線BM，❶ を❺ ：1に内分する。

このように，三角形の3本の中線は1点で交わり，この交点は各中線を2：1に内分する。

2　三角形の外心

右図の△ABCで，3辺BC，CA，ABの垂直二等分線は，1点Oで交わる。

点Oは辺BCの垂直二等分線上にあるから

OB=❻

同様に，OC=OA，OA=❺ であるから，点Oは3頂点A，B，Cから等距離にある。

よって，点Oを中心として，3頂点A，B，Cを通る円をかくことができる。この3頂点を通る円を，三角形の❽ といい，その中心Oを❼ という。

このように，三角形の3辺の垂直二等分線は1点で交わり，この交点が三角形の❼ である。

三角形の❼ は，三角形の形状によって次のような位置にある。

(i)　鋭角三角形　(ii)　直角三角形　(iii)　鈍角三角形

内部　斜辺の中点　外部

point　中線
三角形の1つの頂点とそれに向かい合う辺の中点とを結ぶ線分。

内分と外分
m，n を正の数とする。
点Pが線分AB上にあって，AP：PB=m：n が成り立つとき，点Pは線分ABを m：n に内分するという。
点Qが線分ABの延長上にあって，AQ：QB=m：n が成り立つとき，点Qは線分ABを m：n に外分するという。

point　垂直二等分線
1つの線分の中点を通り，これに垂直な直線。
垂直二等分線 ℓ 上の点Pについて
PA=PB
が成り立つ。

解答　❶ CN　❷ 重心　❸ 2　❹ OC　❺ OB　❻ 外接円　❼ 外心

4

●学習のポイント

各講の冒頭では、新出事項を解説した「学習のポイント」があり、ここで基礎知識を理解します。長い文章を読むのが苦手な生徒でも、穴埋め形式になっているので、目で字面をなぞるだけでなく手と頭を使いながら進めることができ、集中力も持続させることができます。新版では穴埋めの設け方を改善し、考えやすく、進めやすくなりました。

※ベーシックの「学習のポイント」は、スタンダードの「基礎学習」と共通の内容です。

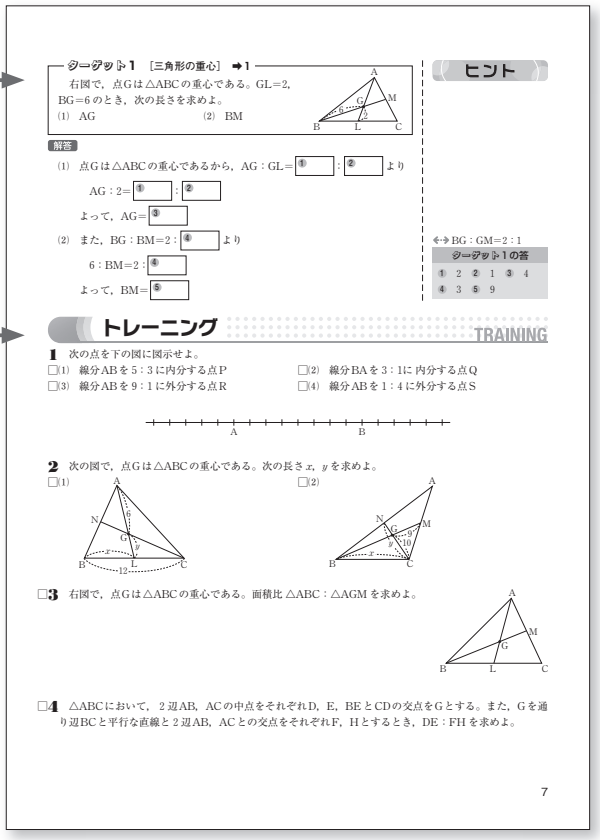
●ターゲット

「学習のポイント」で学んだ事項を問題の中でどのように活用するかは、「ターゲット」で確認します。典型題と穴埋め式の解法をたどることによって、基本的な使い方を習得することができます。

※ベーシックの「ターゲット」は、スタンダードの「例題」と共通の内容です。

●トレーニング

直前の「ターゲット」で学習した内容に対応する問題を「トレーニング」ですぐに練習します。「トレーニング」では「ターゲット」よりも基本的な問題から扱っているので、「ターゲット」で学習した解法も少しずつ自分のものにしていくことができます。また、反復練習用の問題も豊富に用意しているので、1つ1つ確実に定着させてから次の「ターゲット」に進むことができます。


ターゲット 1 〔三角形の重心〕 ➡1

右図で，点Gは△ABCの重心である。GL=2，BG=6のとき，次の長さを求めよ。

(1) AG　　(2) BM

ヒント

解答

(1) 点Gは△ABCの重心であるから，AG：GL=①：② より

AG：2=①：②

よって，AG=③

(2) また，BG：BM=2：④ より

6：BM=2：④

よって，BM=⑤

⇔BG：GM=2：1

ターゲット 1 の答

① 2　② 1　③ 4

④ 3　⑤ 9

トレーニング TRAINING

1 次の点を下の図に図示せよ。

□(1) 線分ABを5：3に内分する点P　　□(2) 線分BAを3：1に内分する点Q

□(3) 線分ABを9：1に外分する点R　　□(4) 線分ABを1：4に外分する点S

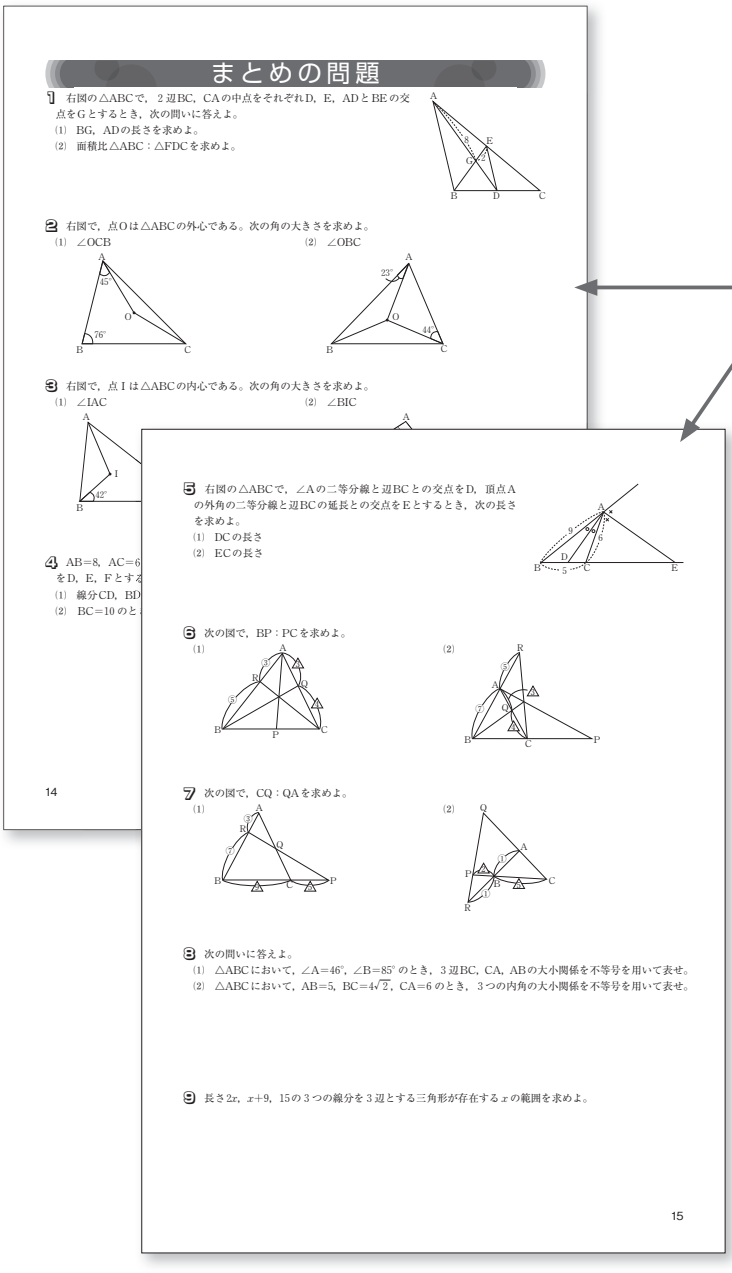
2 次の図で，点Gは△ABCの重心である。次の長さx，yを求めよ。

□(1)　□(2)

□3 右図で，点Gは△ABCの重心である。面積比 △ABC：△AGM を求めよ。

□4 △ABCにおいて，2辺AB，ACの中点をそれぞれD，E，BEとCDの交点をGとする。また，Gを通り辺BCと平行な直線と2辺AB，ACとの交点をそれぞれF，Hとするとき，DE：FH を求めよ。

7


まとめの問題

1 右図の△ABCで，2辺BC，CAの中点をそれぞれD，E，ADとBEの交点をGとするとき，次の問いに答えよ。

(1) BG，ADの長さを求めよ。

(2) 面積比△ABC：△FDCを求めよ。

2 右図で，点Oは△ABCの外心である。次の角の大きさを求めよ。

(1) ∠OCB　　(2) ∠OBC

3 右図で，点Iは△ABCの内心である。次の角の大きさを求めよ。

(1) ∠IAC　　(2) ∠BIC

4 AB=8，AC=6

をD，E，Fとする

(1) 線分CD，BD

(2) BC=10のと

14

5 右図の△ABCで，∠Aの二等分線と辺BCとの交点をD，頂点Aの外角の二等分線と辺BCの延長との交点をEとするとき，次の長さを求めよ。

(1) DCの長さ

(2) ECの長さ

6 次の図で，BP：PCを求めよ。

(1)　(2)

7 次の図で，CQ：QAを求めよ。

(1)　(2)

8 次の問いに答えよ。

(1) △ABCにおいて，∠A=46°，∠B=85°のとき，3辺BC，CA，ABの大小関係を不等号を用いて表せ。

(2) △ABCにおいて，AB=5，BC=$4\sqrt{2}$，CA=6のとき，3つの内角の大小関係を不等号を用いて表せ。

9 長さ2r，x+9，15の3つの線分を3辺とする三角形が存在するxの範囲を求めよ。

15

●まとめの問題

「ターゲット」と「トレーニング」を交互に繰り返したあとは、2pの「まとめの問題」で講の内容全体を確かめます。学習順には並んでいますが、講全体の内容からどれを使えばいいのか見極めながら解くことで、知識の確認だけでなくその役割など、より深い理解に結びつきます。

個別指導の運用例（1コマ80分）

学習のポイント	予習
↓	
確認テスト(前回の復習)	25分
↓	
ターゲット・トレーニング	55分
↓	
まとめの問題	宿題

※トレーニングの残りは宿題。

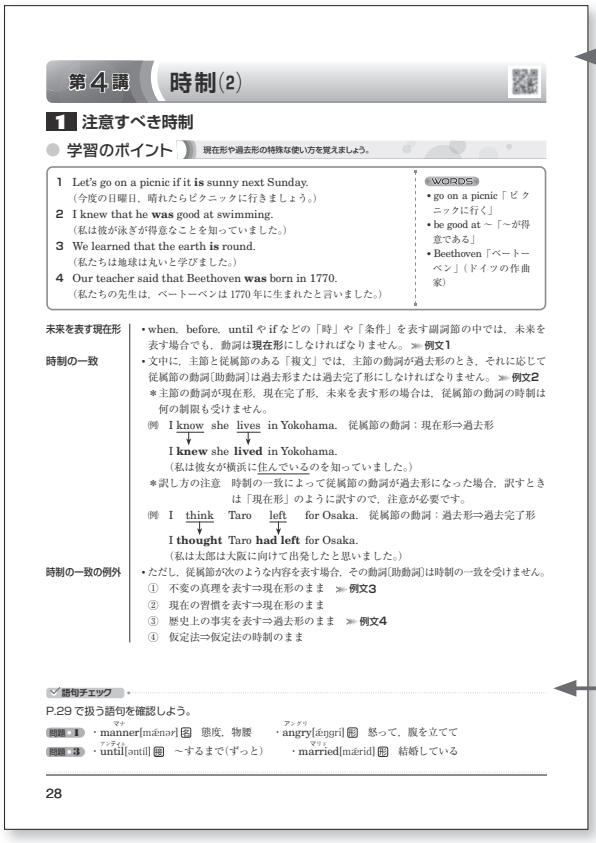
英語 ENGLISH

確認テスト付き　生徒用音声付き　ポイントレッスンあり

企画の概要

ベーシック英語は、基礎的な英文法の知識や英文読解の力を身に付けることで、高校で学習する英語の土台をしっかりと固めることを目的とした教材です。ベーシック英文法では左ページの解説で確認した文法事項を右ページですぐに問題演習する、という流れを繰り返すことで、教科書レベルの英文法を丁寧に学習し、確実に定着させることができます。ベーシック英語長文では、ベーシック英文法で学習した文法項目ごとに入試で扱われるテーマの読解問題を掲載。読解演習を通して文法知識の理解を深めるとともに、入試に備えて確実に身に付けておきたい読解力の基礎を養うことができます。

ベーシック 英文法



第4講 時制(2)

1 注意すべき時制

学習のポイント　現在形や過去形の特殊な使い方を覚えましょう。

1 Let's go on a picnic if it **is** sunny next Sunday.
（今度の日曜日，晴れたらピクニックに行きましょう。）
2 I knew that he **was** good at swimming.
（私は彼が泳ぎが得意なことを知っていました。）
3 We learned that the earth **is** round.
（私たちは地球は丸いと学びました。）
4 Our teacher said that Beethoven **was** born in 1770.
（私たちの先生は，ベートーベンは1770年に生まれたと言いました。）

WORDS
• go on a picnic「ピクニックに行く」
• be good at ～「～が得意である」
• Beethoven「ベートーベン」(ドイツの作曲家)

未来を表す現在形
• when，before，until や if などの「時」や「条件」を表す副詞節の中では，未来を表す場合でも，動詞は**現在形**にしなければなりません。 例文1

時制の一致
• 文中に，主節と従属節のある「複文」では，主節の動詞が過去形のとき，それに応じて従属節の動詞[助動詞]は過去形または過去完了形にしなければなりません。 例文2
＊主節の動詞が現在形，現在完了形，未来を表す形の場合は，従属節の動詞の時制は何の制限も受けません。
例 I know she lives in Yokohama. 従属節の動詞：現在形⇒過去形
I **knew** she **lived** in Yokohama.
（私は彼女が横浜に住んでいるのを知っていました。）
＊訳し方の注意 時制の一致によって従属節の動詞が過去形になった場合，訳すときは「現在形」のように訳すので，注意が必要です。
例 I think Taro left for Osaka. 従属節の動詞：過去形⇒過去完了形
I **thought** Taro **had left** for Osaka.
（私は太郎は大阪に向けて出発したと思いました。）

時制の一致の例外
• ただし，従属節が次のような内容を表す場合，その動詞[助動詞]は時制の一致を受けません。
① 不変の真理を表す⇒現在形のまま 例文3
② 現在の習慣を表す⇒現在形のまま
③ 歴史上の事実を表す⇒過去形のまま 例文4
④ 仮定法⇒仮定法の時制のまま

語句チェック
P.29 で扱う語句を確認しよう。
問題 1 ・manner(マナ)[mǽnər] 名 態度，物腰 ・angry(アングリ)[ǽŋgri] 形 怒って，腹を立てて
問題 3 ・until(アンティル)[əntíl] 接 ～するまで(ずっと) ・married(マリ)[mǽrid] 形 結婚している

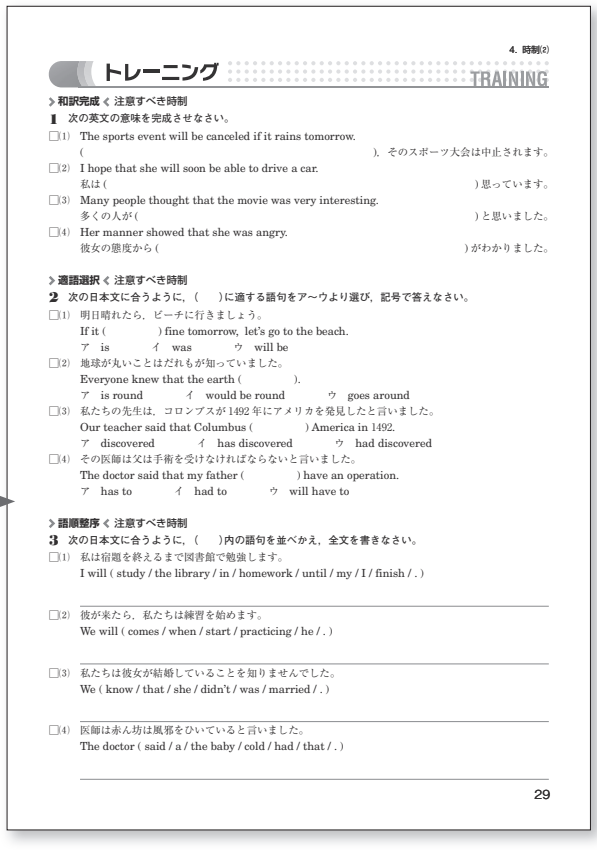
28

●学習のポイント

左ページの「学習のポイント」では、わかりやすい基本例文と新出事項の丁寧な解説を掲載しています。右上のQRコードから基本文の音声を聞くことができます。

●語句チェック

右ページの「トレーニング」に出てくる重要語句を掲載。あらかじめ意味を確認しておけば、問題演習の際には文法事項や基本構文の習得に集中できます。



4. 時制(2)

トレーニング TRAINING

和訳完成 注意すべき時制
1 次の英文の意味を完成させなさい。
□(1) The sports event will be canceled if it rains tomorrow.
（　　），そのスポーツ大会は中止されます。
□(2) I hope that she will soon be able to drive a car.
私は（　　）思っています。
□(3) Many people thought that the movie was very interesting.
多くの人が（　　）と思いました。
□(4) Her manner showed that she was angry.
彼女の態度から（　　）がわかりました。

適語選択 注意すべき時制
2 次の日本文に合うように，（　）に適する語句をア～ウより選び，記号で答えなさい。
□(1) 明日晴れたら，ビーチに行きましょう。
If it（　　）fine tomorrow, let's go to the beach.
ア is イ was ウ will be
□(2) 地球が丸いことはだれもが知っていました。
Everyone knew that the earth（　　）.
ア is round イ would be round ウ goes around
□(3) 私たちの先生は，コロンブスが1492年にアメリカを発見したと言いました。
Our teacher said that Columbus（　　）America in 1492.
ア discovered イ has discovered ウ had discovered
□(4) その医師は父は手術を受けなければならないと言いました。
The doctor said that my father（　　）have an operation.
ア has to イ had to ウ will have to

語順整序 注意すべき時制
3 次の日本文に合うように，（　）内の語句を並べかえ，全文を書きなさい。
□(1) 私は宿題を終えるまで図書館で勉強します。
I will (study / the library / in / homework / until / my / I / finish / .)
□(2) 彼が来たら，私たちは練習を始めます。
We will (comes / when / start / practicing / he / .)
□(3) 私たちは彼女が結婚していることを知りませんでした。
We (know / that / she / didn't / was / married / .)
□(4) 医師は赤ん坊は風邪をひいていると言いました。
The doctor (said / a / the baby / cold / had / that / .)

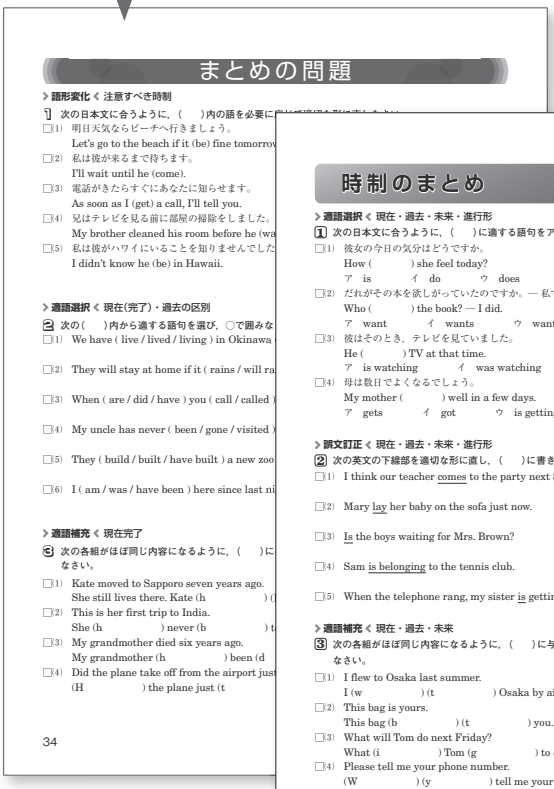
29

●トレーニング

左ページで学んだ内容をすぐに練習できる場です。1ページの大問数を3題に増やして多様な形式の問題を揃えました。
「学習のポイント」と「トレーニング」の繰り返しは各講2～4回あり、インプットとアウトプットを繰り返して基本事項を確実に身に付けられる構成になっています。

●まとめの問題

「トレーニング」で個別に扱ってきた問題パターンを組み合わせた複合問題です。文法事項の違いを意識しながら問題演習を積むことで、表現・用法の理解を深めます。


まとめの問題

> 語形変化 < 注意すべき時制

1 次の日本文に合うように，(　　)内の語を必要に
□(1) 明日天気ならビーチへ行きましょう。
Let's go to the beach if it (be) fine tomorrow
□(2) 私は彼が来るまで待ちます。
I'll wait until he (come).
□(3) 電話がきたらすぐにあなたに知らせます。
As soon as I (get) a call, I'll tell you.
□(4) 兄はテレビを見る前に部屋の掃除をしました。
My brother cleaned his room before he (wa
□(5) 私は彼がハワイにいることを知りませんでした
I didn't know he (be) in Hawaii.

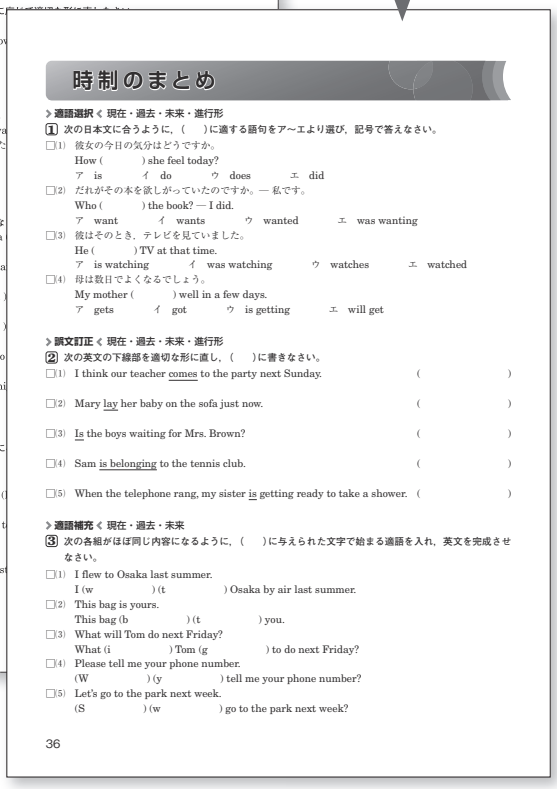
> 適語選択 < 現在(完了)・過去の区別

2 次の(　　)内から適する語句を選び，○で囲みな
□(1) We have (live / lived / living) in Okinawa
□(2) They will stay at home if it (rains / will ra
□(3) When (are / did / have) you (call / called)
□(4) My uncle has never (been / gone / visited)
□(5) They (build / built / have built) a new zoo
□(6) I (am / was / have been) here since last ni

> 適語補充 < 現在完了

3 次の各組がほぼ同じ内容になるように，(　　)に
なさい。
□(1) Kate moved to Sapporo seven years ago.
She still lives there. Kate (h　　) (
□(2) This is her first trip to India.
She (h　　) never (b　　) t
□(3) My grandmother died six years ago.
My grandmother (h　　) been (d
□(4) Did the plane take off from the airport just
(H　　) the plane just (t

34


時制のまとめ

> 適語選択 < 現在・過去・未来・進行形

1 次の日本文に合うように，(　　)に適する語句をア～エより選び，記号で答えなさい。
□(1) 彼女の今日の気分はどうですか。
How (　　) she feel today?
ア is　イ do　ウ does　エ did
□(2) だれがその本を欲しがっていたのですか。— 私です。
Who (　　) the book? — I did.
ア want　イ wants　ウ wanted　エ was wanting
□(3) 彼はそのとき，テレビを見ていました。
He (　　) TV at that time.
ア is watching　イ was watching　ウ watches　エ watched
□(4) 母は数日でよくなるでしょう。
My mother (　　) well in a few days.
ア gets　イ got　ウ is getting　エ will get

> 誤文訂正 < 現在・過去・未来・進行形

2 次の英文の下線部を適切な形に直し，(　　)に書きなさい。
□(1) I think our teacher comes to the party next Sunday. (　　)
□(2) Mary lay her baby on the sofa just now. (　　)
□(3) Is the boys waiting for Mrs. Brown? (　　)
□(4) Sam is belonging to the tennis club. (　　)
□(5) When the telephone rang, my sister is getting ready to take a shower. (　　)

> 適語補充 < 現在・過去・未来

3 次の各組がほぼ同じ内容になるように，(　　)に与えられた文字で始まる適語を入れ，英文を完成させなさい。
□(1) I flew to Osaka last summer.
I (w　　) (t　　) Osaka by air last summer.
□(2) This bag is yours.
This bag (b　　) (t　　) you.
□(3) What will Tom do next Friday?
What (i　　) Tom (g　　) to do next Friday?
□(4) Please tell me your phone number.
(W　　) (y　　) tell me your phone number?
□(5) Let's go to the park next week.
(S　　) (w　　) go to the park next week?

36

●○○のまとめ

「時制」「不定詞・分詞・動名詞」「関係詞」「比較」「仮定法」の5つのまとめ問題を見開きで掲載（数講ごとに2p）。学習の成果を測ることができます。

個別指導の運用例（1コマ80分）

確認テスト(前回の復習)	15分
↓	
学習のポイント	10分
↓	
トレーニング	10分
↓	
学習のポイント	10分
↓	
トレーニング	10分
↓	
学習のポイント	10分
↓	
トレーニング・まとめの問題	15分 宿題

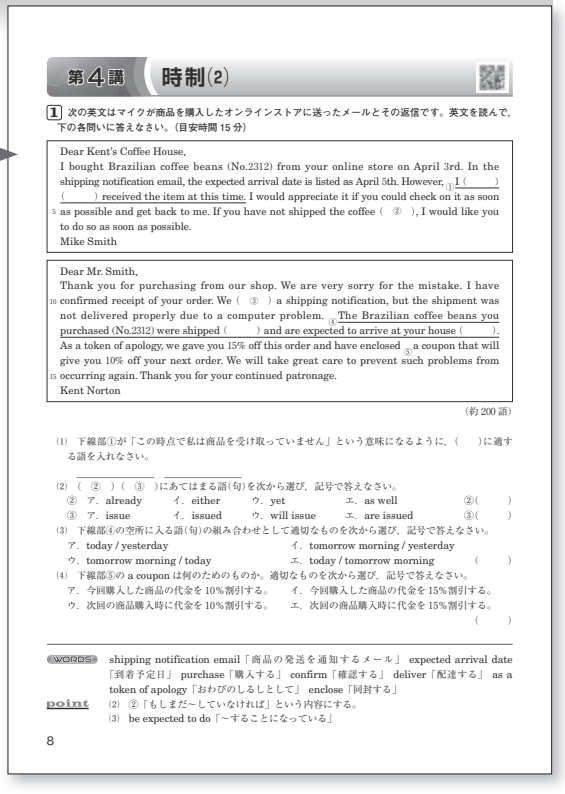
※その他の運用例
・確認テストは「前回の復習」としてではなく、当日の授業の最後に使用。

ベーシック 英語長文

●読解問題

ベーシック英文法のカリキュラムに沿って、最新の素材をベースに書き起こした英文を各単元2問ずつ出題しています。教科書レベルの問題演習で、長文読解の基礎を固めることが可能。目安時間と語数を参考に読むことで、速読力の向上にも役立ちます。

※ベーシック英文法の「学習のポイント」は、スタンダード英語Ⅰ・英語Ⅱの「基礎学習」と共通の内容です。
※ベーシック英文法の「トレーニング」と「まとめの問題」は英文法トレーニングと共通の内容です。
※ベーシック英語長文の英文は、スタンダード英語Ⅰ・英語Ⅱの「読解問題」と共通の内容です。


第4講 時制(2)

1 次の英文はマイクが商品を購入したオンラインストアに送ったメールとその返信です。英文を読んで，下の各問いに答えなさい。(目安時間 15 分)

Dear Kent's Coffee House,
I bought Brazilian coffee beans (No.2312) from your online store on April 3rd. In the shipping notification email, the expected arrival date is listed as April 5th. However, ①I (　　) (　　) received the item at this time. I would appreciate it if you could check on it as soon as possible and get back to me. If you have not shipped the coffee (　②　), I would like you to do so as soon as possible.
Mike Smith

Dear Mr. Smith,
Thank you for purchasing from our shop. We are very sorry for the mistake. I have confirmed receipt of your order. We (　③　) a shipping notification, but the shipment was not delivered properly due to a computer problem. ③The Brazilian coffee beans you purchased (No.2312) were shipped (　　) and are expected to arrive at your house (　　). As a token of apology, we gave you 15% off this order and have enclosed ④a coupon that will give you 10% off your next order. We will take great care to prevent such problems from occurring again. Thank you for your continued patronage.
Kent Norton

(約 200 語)

(1) 下線部①が「この時点で私は商品を受け取っていません」という意味になるように，(　　)に適する語を入れなさい。

(2) (　②　) (　③　)にあてはまる語(句)を次から選び，記号で答えなさい。
②　ア．already　イ．either　ウ．yet　エ．as well　②(　　)
③　ア．issue　イ．issued　ウ．will issue　エ．are issued　③(　　)

(3) 下線部③の空所に入る語(句)の組み合わせとして適切なものを次から選び，記号で答えなさい。
ア．today / yesterday　イ．tomorrow morning / yesterday
ウ．tomorrow morning / today　エ．today / tomorrow morning　(　　)

(4) 下線部④の a coupon は何のためのものか。適切なものを次から選び，記号で答えなさい。
ア．今回購入した商品の代金を 10%割引する。　イ．今回購入した商品の代金を 15%割引する。
ウ．次回の商品購入時に代金を 10%割引する。　エ．次回の商品購入時に代金を 15%割引する。
(　　)

WORDS shipping notification email「商品の発送を通知するメール」 expected arrival date「到着予定日」 purchase「購入する」 confirm「確認する」 deliver「配達する」 as a token of apology「おわびのしるしとして」 enclose「同封する」

point (2) ②「もしまだ～していなければ」という内容にする。
(3) be expected to do「～することになっている」

8

高校新演習　高校入門

中学と高校の橋渡しに最適!

多様なレベル・使用層に対応した決定版

確認テスト付き

教科	ページ数	本体予価＋税	サイズ
国語	40P	780円＋税	B5
数学	40P		
英語	36P		

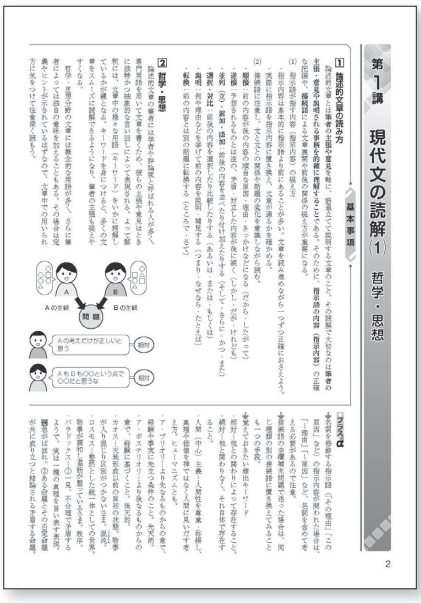
※表紙デザインは変更となる場合があります。

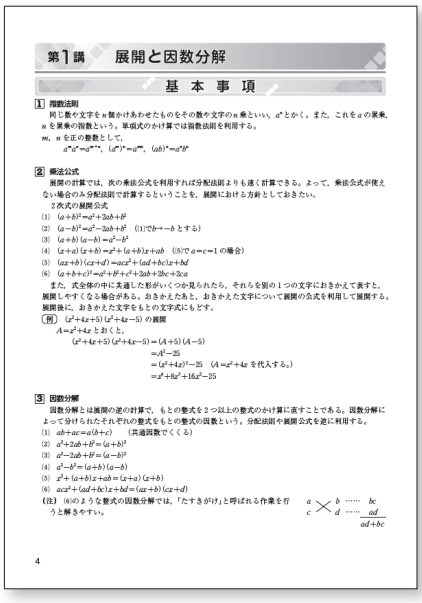
1　高校入学後も塾で学習したくなる!　学びを促進する構成

高校の最初で学習する初歩的な内容はもちろん、中学までとは質的に異なる内容・勉強法まで、幅広く扱います。高校での学習に見通しを立てることのできるテキストです。高校教科書の少し深い段階までをあえて提示することで、高校入学後も塾に通って学ぶことの大切さを生徒に体感させる作りになっています。

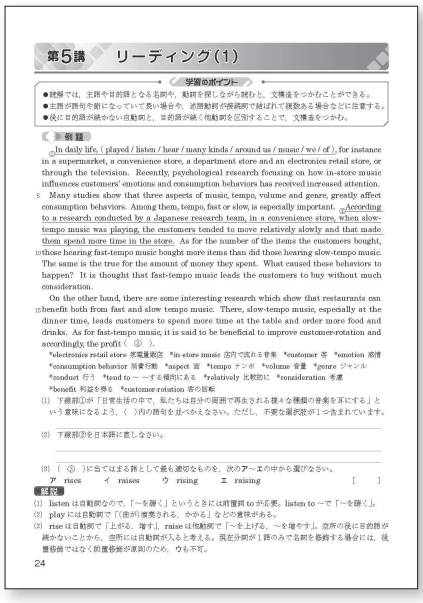
2　目的やレベルに応じて、多様な使用法が可能!

国・数・英ともに6講で構成しました。前半3講と後半3講でレベル・目的を大きく二分しています。文字通り「高校入門」レベルの生徒や、難関高校に合格して歯ごたえのある問題を求めている生徒など、多様な使用層に対応したカリキュラム&コーナー設定を実現。使用時期・目的も、推薦入試で早めに進路を決めた生徒の進学準備、春期講習用テキスト、高校入学後の学力定着など、幅広くご使用いただけます。


第1講　現代文の読解(1)　哲学・思想


第1講　展開と因数分解

基本事項


第5講　リーディング(1)

●国語

現代文3講・古典3講の構成です。現代文では抽象度・語彙レベルの高い読解問題を出題。中学までとは質的に異なる読解力の必要性を実感することが可能です。古典は用言の文法を先取り学習します。

●数学

後半3講に、高1最初の山場である2次関数を配置しました。前半には、2次関数を解くために必要な代数の内容と、図形を配置。各講は、スモールステップで理解を深められる構成となっています。

●英語

前半を文法、後半を読解にあてました。文法では、中学の重要文法と高校文法の先取り内容を学習。読解では、英文の読み方や、品詞・文構造を意識した読解の基礎を身に付けることができます。

国語	1講	現代文の読解(1)　哲学・思想	数学		高校へのブリッジ	英語	1講	品詞の判別・文構造
	2講	現代文の読解(2)　言語・文化		1講	展開と因数分解		2講	基本時制・完了時制
	3講	現代文の読解(3)　社会科学		2講	1次不等式・絶対値		3講	不定詞・動名詞・分詞
	4講	古典文法(1)　動詞の活用形		3講	図形の性質(数学A)		4講	リーディング　イントロダクション
	5講	古典文法(2)　動詞の活用の種類		4講	2次関数とグラフ		5講	リーディング(1)
	6講	古典文法(3)　形容詞・形容動詞		5講	2次関数の最大・最小		6講	リーディング(2)
		文語文法要覧		6講	2次関数の決定			